PIGTRONIX / KEYMASTER
取扱説明書

Ver1.01

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

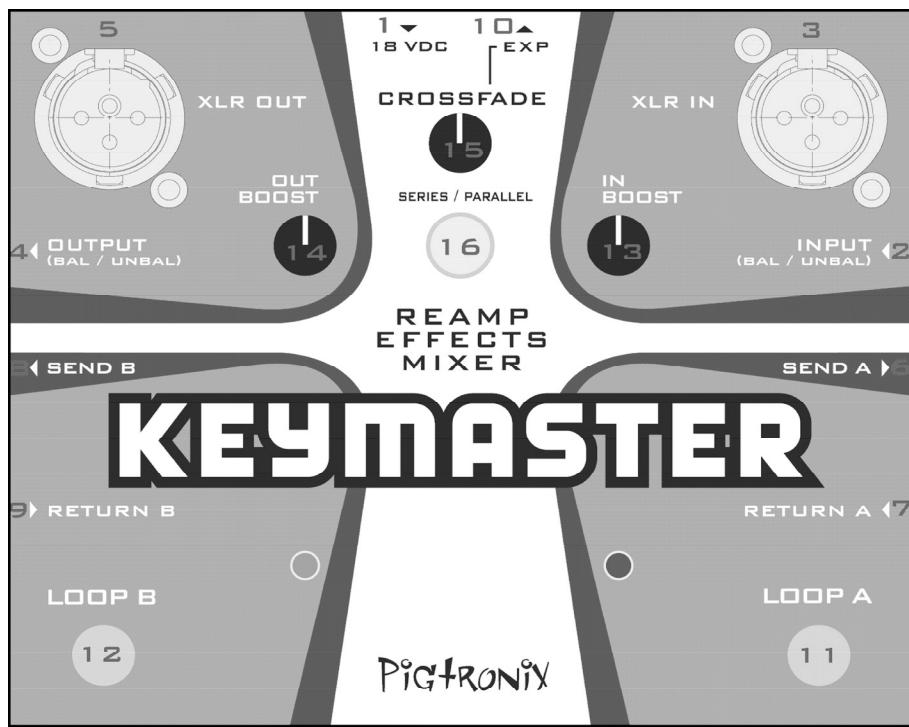
はじめに

　この度は、ピグトロニクスの“キーマスター“をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。

　“キーマスター“は、エフェクター・システムやDJシステムを構築する為に、大変役に立つループセレクター、ダイレクトボックス、ブースター、ミキサーです。更にインピーダンスマッチングとして使用することが出来ます。本機は、ハイクオリティなパーツを使用して、アメリカでハンドメイドされています。音質を損なうことなく自由度の高いプロの為のシステム作りに欠かせないエフェクターです。

　本機の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

使用する為の準備と接続方法

1. 箱から本機を取り出して、平らで安定した場所に置いてください。
2. 付属の専用アダプターを接続して下さい。
3. アダプターのプラグを本機の 18V DC 端子に接続し、アダプターを家庭用電源コンセントに接続してください。本機には電源スイッチがありません。電源を切る時はアダプタープラグを抜くか、アダプターをコンセントから外してください。長時間使用しない場合は本機を電源から外してください。
4. 楽器を IN または RETURN 端子に接続し、OUT または SEND 端子からアンプ、ミキサー、ダイレクトボックスなどに接続してください。

入出力端子

1. DC POWER：付属の 18V、300mA センターマイナス専用アダプターを使用してください。他のアダプターを使用した場合、故障の原因になります。また、本機には電源スイッチがありません。電源を切る時はアダプタープラグを抜くか、アダプターをコンセントから外してください。
2. INPUT(バランス/アンバランスタイプ)：ギターなど楽器(フォンプラグまたは TRS タイプ・ステレオフォンプラグ)を接続してください。
3. XLR INPUT：マイクロフォン、またはラインレベルの信号を接続してください。2.)のフォン入力にプラグが接続されている場合はこの入力はバイパスされます。
4. OUTPUT(バランス・アンバランスタイプ)：出力端子です。アンプ、ミキサー、ダイレクトボックスなど(フォンプラグ、または TRS タイプ・ステレオフォンプラグ)を接続してください。
5. XLR OUTPUT:出力端子です。マイクロフォンまたはラインレベルの信号が出力されます。4.のフォン出力にプラグが接続されている場合、この出力はバイパスされます。
6. SEND A:エフェクトループ A の出力端子です。エフェクターの入力端子に接続します。
7. RETURN A:エフェクトループ A の入力端子です。エフェクト A の出力端子と接続します。
8. SEND B：エフェクトループ B の出力端子です。エフェクターの入力端子に接続します。
9. RETURN B:エフェクトループ B の入力端子です。エフェクト B の出力端子と接続します。
10. EXP：エクスプレッションペダルを接続すると、パラレルモードにおいて A/B 2 つのループをクロスフェードすることが出来ます。TRS ステレオケーブルでエクスプレッションペダルと接続します。※ERNIE BALL/VOLUME PEDAL JR.25K(EB6181)推奨。

スイッチ

11. LOOP A: LOOP A の ON/OFF スイッチです。
12. LOOP B：LOOP B の ON/OFF スイッチです。

コントロール

13. IN BOOST:ループ A/B に送られる信号を最高 10dB までブーストするコントロールです。
14. OUT BOOST: ループ A/B からリターンされる信号を最高 10dB までブーストするコントロールです。
15. CROSSFADE：本機からパラレルモードの時に、ループ A および B の出力信号をクロスフェードさせることが出来るミックスコントロールです。一方のループをバイパスしたときは、他方のループとオリジナル信号をミックスすることが出来ます。

トグルスイッチ

16. SERIES/PARALLEL：シリーズモードでは、ループ A→ループ B へ信号は送られます。パラレルモードでは、クロスフェード・コントロールにより各ループをミックスすることができます。

注意）

※ パラレルモードに置いて、一方のループをバイパスしたときは、他方のループとオリジナル信号をミックスすることが出来ます。

※ シリーズモードでは、クロスフェード・コントロールは作動しません。ループ A→ループ B へ信号は送られます。

※ 本機は通常単体のマイクプリアンプとしてしようすることはありませんが、十分なヘッドルームを持っており、ループ A およびループ B に外部のマイクプリアンプを接続することが出来ます。

※ フォン入力にプラグを接続すると自動的に XLR 入力はバイパスされます。またフォン出力端子にプラグを接続すると自動的に XLR 出力はバイパスされます。

※ 入力端子とリターン端子に 2 種類の楽器を接続することにより、アクティブ入力セレクターとして使用することができ、音質を損なうことなく切り替えが可能になります。

※ 出力端子とセンド出力端子に 2 台のアンプを接続することにより、アクティブスプリッターとして、音質を損なうことなく切り替えが可能になります。

修理について

故障かなと思われる症状が出た時には、この取扱説明書をもう一度よくお読みになり、接続や操作などを御確認下さい。それでも改善されないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品仕様

入力インピーダンス	1M ohms
出力インピーダンス	560 ohms
消費電流	21.7mA / 18V DC
電源	18V DC/300mA(付属)
寸法	154W×127D×57Hmm
重量	600g

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。